

地域全体で見守りを

認知症支援テーマ
室蘭でお元気講座

ふれあいサロンお元気講座が12日、室蘭市中島町のふれあいサロンほつとなくで行われ、出席者が地域全体で認知症患者を見守ることの重要性を再認識した。

中島商店会コンソーシアム主催。お元気号実行委員会、室蘭市地域包括支援センター憩が協力。約40人が出席した。同センターの主任ケアマネジャー・後藤律子さんが講師を務めた。

後藤さんは認知症サポートやオレンジメイトなどの取り組みを紹介。「高齢者の夫婦や一人暮らしが増えている。地域全体でサポートしていく視点が必要。一人の高齢者に対して専門家が手をつないでいくこと



で対応できる」と述べた。「夜になっても電気がつか

なかつたり、数日間会えないなどの異変に気づいたらすぐに連絡を」と呼び掛けた。
(石川昌希)

認知症対策の重要性を学ぶ出席者